

高第640号
障第1186号
令和3年8月12日

各高齢者・障がい者
福祉サービス事業所・施設 設置者 様

岐阜県健康福祉部高齢福祉課長
障害福祉課長

第5波における高齢者・障がい者施設での感染防止対策の再強化について

平素より、県の福祉施策の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国的にこれまでに経験したことのない「第5波」の感染拡大となっており、県内でも本格的に感染が拡大しております。

そうした中で、高齢者・障がい者事業所・施設での感染例も多くなっており、高齢者施設ではクラスターも発生いたしました。

今後、デルタ株の影響により更なる感染拡大も予想される状況であり、各事業所・施設におかれては、下記にご留意いただき、感染防止対策の再強化をお願いいたします。

記

1 ワクチン接種後も油断なく感染防止対策の徹底をお願いします。

- ・ 高齢者施設を中心にワクチン接種が進んでおりますが、ワクチン接種済の方でも感染する事例が発生しています。
- ・ ワクチンを接種した場合でも、決して油断せず、職員、利用者、施設での感染防止対策の継続をお願いします。
- ・ 職員の方で、まだワクチン接種が済んでいない方には、ワクチン接種は任意であることを前提に、ワクチンの効果、副反応のことを正しい情報でご理解いただいた上で、できる限り早く2回接種を完了いただきますようご理解とご協力の呼びかけをお願いいたします。接種をされていない職員間で感染が広がった事例も発生しております。

2 職員・利用者の体調管理、状況確認の再徹底をお願いします。

- ・ 職員が、症状があるのに無理をして勤務を続けた結果、他の職員・利用者に感染が広がったと思われる例が発生しています。また、施設において職員の体調確認が十分にできていなかった例も発生しています。
- ・ 改めて、各施設のコロナガードにより、すべての関係職員等（直接雇用の職員のほか、派遣職員、厨房等の委託職員、研修生、技能実習生など）と利用者について、体調確認、施設に対する感染の可能性や体調不良時の報告、感染の疑いや体調不良の場合の出勤・利用停止の徹底をお願いします。

- ・ 感染症対策専門家の方からは、「デルタ株感染者の症状の特徴として、消化器症状（下痢など）が比較的多いということがわかってきており、上気道炎症状や味覚嗅覚障害、発熱以外の消化器症状でも無理をしないようにすべき」と指摘されております。消化器症状についても留意の上、体調確認をお願いします。

3 入所施設で利用者に1例でも感染例が発生したら、専門家による支援を積極的に受け入れてください。

- ・ 県では、感染例が発生した入所施設に対し、感染症対策専門家による、施設での感染対策に関する支援を実施しています。
- ・ 利用者に感染例が発生した場合、入所施設を所管する県事務所・市町村又は保健所を通じて、感染症対策専門家による支援を希望していただければ、まずはZoom形式での専門家による感染対策支援を実施いたします。
- ・ この支援は、感染発生に関する監査や責任の追及といったものではなく、現場でこれ以上感染が拡大しないようにするための支援ですので、躊躇なくご利用ください。
- ・ また、入所施設で感染例が発生し、必要な个人防护具が不足する場合は、県（岐阜市内の施設は岐阜市）から、サージカルマスク、フェイスシールド、ガウン、手袋等の物資を供給いたしますので、県事務所・市町村を通じて要請してください。

4 感染発生時(感染の疑い発生時を含む)には県・市町村へ速やかに報告してください。

- ・ 速やかな施設支援や対策の検討のため、感染発生時（感染の疑い発生時を含む）には、施設を所管する県・市町村への報告を速やかにお願いします。

岐阜県健康福祉部高齢福祉課 事業者指導係			
係長	堀部	担当	大野
T E L	058-272-1111 内線 2600		
F A X	058-278-2639		

岐阜県健康福祉部障害福祉課 事業所指導係			
係長	若原	担当	信田
T E L	058-272-1111 内線 2686		
F A X	058-278-2643		